

第60期

# 年次報告書

2017年4月1日～2018年3月31日

## 株主の皆さまへ

To Our Shareholders

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第60期の事業概況についてご報告申し上げます。

当事業年度における日本経済は、企業収益の回復や堅調な雇用環境を背景に、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、北朝鮮情勢の緊迫化や欧米諸国の政治的な混乱などの世界経済の下振れ要因があり、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社を取り巻く経営環境についても、市場の低迷や継続的な原材料高、企業間における価格競争の激化等により、引き続き厳しい状況が続いております。

そのような中、当社は、販売の強化・拡大、生産性の向上に努め、全力で収益の確保に取り組んでまいりました。その結果、当事業年度の売上高は12,928百万円(前事業年度比105.6%)と増収になり、経常利益は1,056百万円(前事業年度比84.8%)と減益になりました。また、高木作業所の環境対策費として400百万円を特別損失に計上した結果、当期純利益は448百万円(前事業年度比53.9%)と減益になりました。

今後は、国内外市場での新市場の開拓、既存取引先との関係強化を推し進めるとともに、高付加価値製品の研究・開発に努める所存でございます。また、生産効率のアップ、業務の一層の効率化を図り、収益性の向上を目指します。

株主の皆さまにおかれましても、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



ヤスハラケミカル株式会社  
代表取締役社長

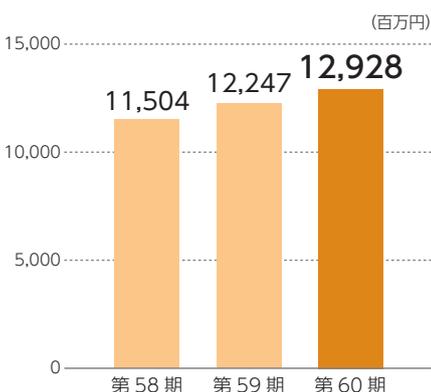
安原 稔二

## 財務ハイライト

Financial Highlights

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

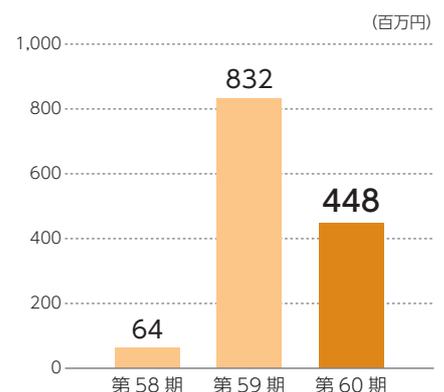
### 売上高



### 経常利益



### 当期純利益



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### テルペン樹脂部門

生活用品用途の水添テルペン樹脂及びテープ用途のテルペン樹脂が低調であったものの、自動車用品用途のテルペンフェノール樹脂が輸出を中心に好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比105.4%と増収になりました。



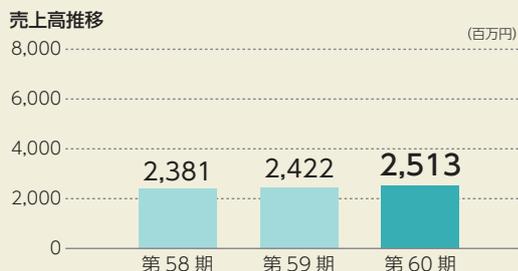
### 化成品部門

製紙用途のサイズ剤及びプラスチック成型品用途のワックスが低調に推移したものの、電子材料用途及び塗料用途の化学品が好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比109.7%と増収になりました。



### ホットメルト接着剤部門

食品用途及び工業用途の押出グレード及び包装用途の汎用ホットメルトが好調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比103.7%と増収になりました。



### ラミネートフィルム部門

光沢化工紙用ラミネートフィルムが低調に推移しました。その結果、部門全体の売上高は、前事業年度比84.2%と減収になりました。



ハイライト

## ISO27001認証を取得しました。

当社は、事務部門において、情報セキュリティマネジメントシステム（以下、ISMS）の国際規格であるISO27001認証を2018年3月に取得しました。ISO27001は、企業が保有する情報資産を保護し、利害関係者の信頼を得られるような適切なセキュリティ統制を確保することを目的とした規格です。

当社が認証取得を目指した背景には、事務部門において業務の標準化・効率化を進めるといった目的がありました。認証取得にあたっては、情報資産リストを作成するなどして、ISMS体系を構築すると同時に、業務プロセスや情報管理を可視化・ルール化することで、ムダな業務の削減を図りました。

今後は、認証を維持していく中で、ISMS体系の運用、見直しのサイクルを定着させ、ISMSの継続的な改善に努めます。また、業務の標準化・効率化によって生じた時間を使って、より付加価値の高い業務を推進させ、組織力の強化を図っていきます。



複写

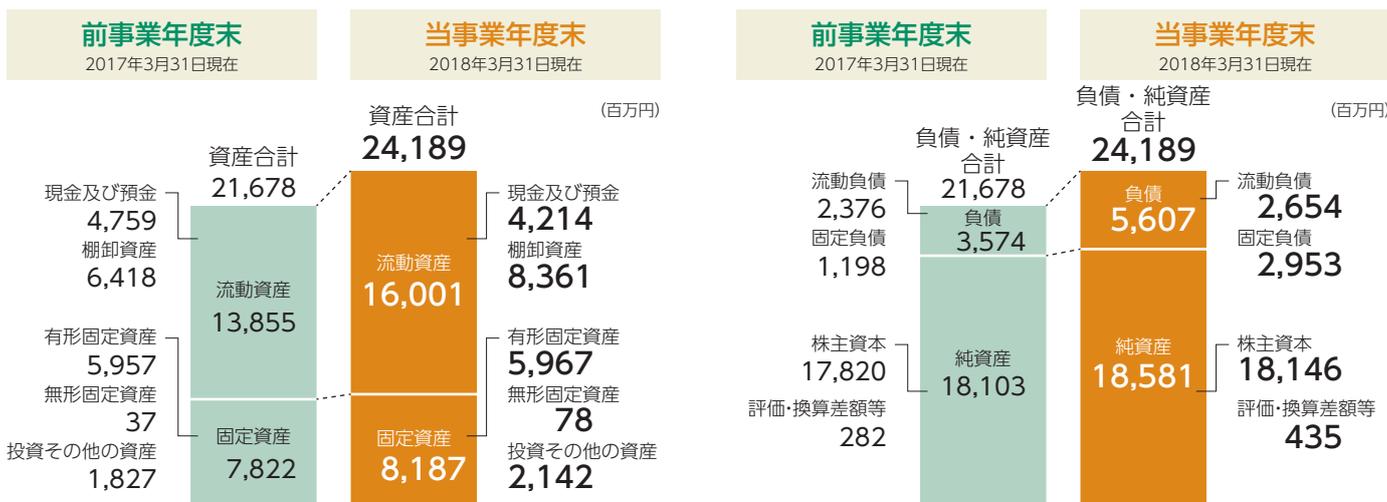
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

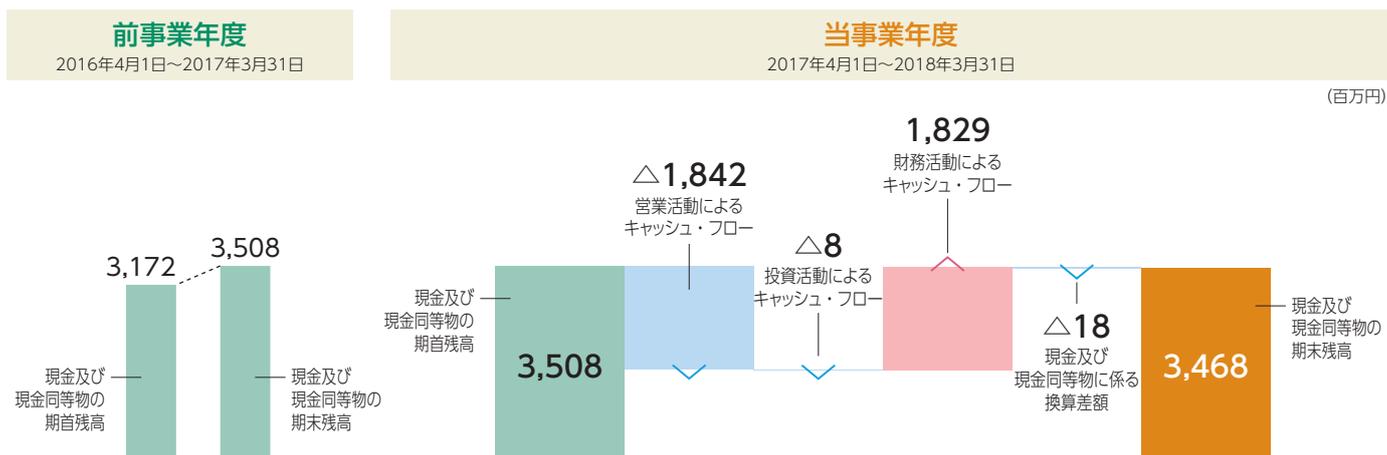
(百万円)

	前事業年度 2016年4月1日～2017年3月31日	当事業年度 2017年4月1日～2018年3月31日	前事業年度比
売上高	12,247	12,928	105.6 %
売上原価	9,243	9,998	108.2 %
売上総利益	3,004	2,929	97.5 %
販売費及び一般管理費	1,811	1,936	106.9 %
営業利益	1,192	993	83.3 %
経常利益	1,245	1,056	84.8 %
当期純利益	832	448	53.9 %

貸借対照表



キャッシュ・フロー計算書



## 株式の状況 (2018年3月31日現在)

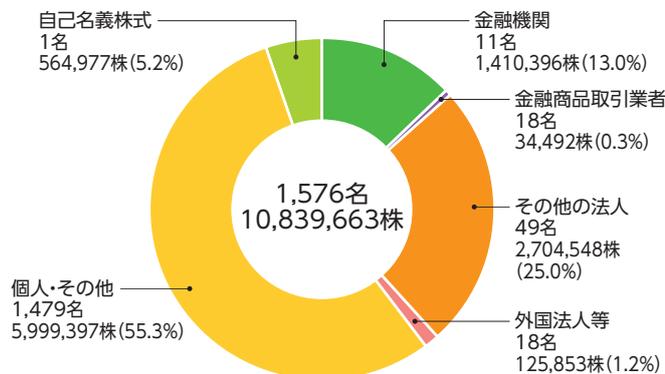
- 発行可能株式総数 ..... 22,000,000株
- 発行済株式の総数 ..... 10,839,663株
- 株主数(自己株式1名含む) ..... 1,576名

### ●大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ワイエス興産株式会社	1,237	12.0
安原 禎 二	1,191	11.6
ヤスハラケミカル取引先持株会	853	8.3
敷 田 憲 治	694	6.8
株式会社中国銀行	511	5.0
沖 津 妙 子	462	4.5
有限会社マキ	403	3.9
有限会社宗江	373	3.6
榎 本 キ ヨ コ	300	2.9
後 藤 一 紀	245	2.4

(注) 1. 当社は、自己株式を564,977株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

### ●所有者別株式保有比率



(注) ( ) 内の数値は株式数の比率を表示しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
公告方法	日本経済新聞に掲載

## 会社の概況 (2018年3月31日現在)

商号	ヤスハラケミカル株式会社 YASUHARA CHEMICAL CO., LTD.
創業	1947年4月
設立	1959年2月24日
資本金	1,789,567,460円
従業員数	243名

### 主な事業内容

テルペン樹脂部門	テルペン系樹脂
化成品部門	合成香料原料、テルペン溶剤、ワックス
ホットメルト接着剤部門	ホットメルト接着剤
ラミネートフィルム部門	光沢ラミネートフィルム

### 営業所及び工場

本 社	〒726-8632 広島県府中市高木町1080番地
東京事務所	〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目6番1号 三井住友海上テプコビル5階
大阪事務所	〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目5番24号 新大阪第一生命ビルディング2階
研 究 所	〒721-0956 広島県福山市箕沖町117番 (福山工場内)
鶴 飼 工 場	〒726-0002 広島県府中市鶴飼町800番111
福 山 工 場	〒721-0956 広島県福山市箕沖町117番
総 領 工 場	〒729-3702 広島県庄原市総領町亀谷1065番1
新居浜工場	〒792-0892 愛媛県新居浜市黒島一丁目7番7号

ホームページ <http://www.yschem.co.jp/>

## 役員 (2018年3月31日現在)

代表取締役社長	安原 禎 二
常務取締役	沖津 弘 之
取締役	敷田 憲 治 経営企画部長
取締役	栗本 倫 行 生産本部長兼技術一部長
取締役	中島 一 臣 営業本部長
取締役(監査等委員・常勤)	中居 英 尚
取締役(監査等委員)	前岡 良
取締役(監査等委員)	内林 誠 之

(注) 取締役(監査等委員)前岡良氏及び内林誠之氏は、社外取締役であります。

### (ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。